

家族交換日記
「夏の思い出リレー」を行なって、
おもったことをみんなで書きましょう。

か そく こう かん にっ き
家族交換日記
なつ おも で
夏の思い出リレー

日記を書く順番

※日記を書き終わったら、渡りに家族みんなでこの年の夏の思い出の写真をはきましょう。

この日記は _____ 年の夏の思い出として残しておきましょう。

「家族交換日記」
平成27年6月
編集発行：龜山市教育委員会事務局生涯学習室
問い合わせ先：生涯学習室：0595-84-5057

_____ 年

家族交換日記「夏の思い出リレー」のすすめ方

1. 夏休みの間の5週間、家族みんなで日記を書きます。
2. 家族の中で日記を書く順番を決めて、家族にそれぞれの名まえを自分で書きます。
3. はじめの人が、最近のできごとや次に日記をわたす人についておもっていること、この夏休みに守りたい目標などを書きます。
4. 日記を書いた人は、次の人にわたす時に書いた日記を大きな声で読みましょう。
5. 日記を受け取った人は、前の人を書いたことを読んでおもったこと、自分のできごとでおもったことを書きます。
6. 前の人と同じように、次の人にわたす時に、書いた日記を大きな声で読んであげましょう。
7. 二人の人が日記を書いて、三人目の人に渡すまでを1週間のうちにおこなうようにしましょう。
8. これを5週間続けましょう。
9. 5週間が終わったら、みんなで日記を書いた感想を書きましょう。
10. 終わった日記は、ご家族の夏の思い出として大切にのこしておきましょう。

おうちの方へ ～家族交換日記「夏の思い出リレー」の意味～

家族交換日記「夏の思い出リレー」は、「亀山っ子」市民宣言の「未来に夢を持ち続ける子」の実現に向けての取り組みです。

夏休み期間中の交換日記を通して、お子様の考えや行いについてお気づきになられたよいところをたくさん認めてあげてください。お子様が家族と気持ちを理解し合えることで、「自分が家族の中でかけがえない存在」と感じ、希望を持ち自分を大切にすること（自己肯定感）を高めてゆきかけとなります。

そして、その積み重ねが、お子様に自信を与え、将来を生きてゆくための「チカラ」を身に付けていくことにつながるでしょう。

また、自分の気持ちを文章にまとめ、音読することで、思考力・読解力・正しい言葉遣いといった基礎的な訓練ともなり、結果としてお子様の学力向上に必要な力ともなっています。

同時に、ご家庭などでの子どもの育みをおして親も成長します。親の成長はさらに子どもたちを高いレベルに育てるための「チカラ」となることでしょう。

「亀山っ子」市民宣言

1. 「勉強しよう」「早起しよう」「お礼をしよう」
2. 虫取りや交通安全カードを守ろう
3. 読書や読書に親しもう
4. 力をあわせて仕事をしよう
5. 人やものを大切にしよう
6. 未来に夢を持ち続けよう

亀山の、亀山の教育委員会
亀山の子どもたちを育てよう

年 月 日 つぎに書いた人 さん

年 月 日 最後に書いた人 さん

リサイクル推進 8280
2017年6月現在

年 月 日 つぎに書いた人 さん

年 月 日 つぎに書いた人 さん

年 月 日 つぎに書いた人 さん

年 月 日 つぎに書いた人 さん

年 月 日 つぎに書いた人 さん

日記のページ 年 月 日 最初に書いた人 さん

年 月 日 つぎに書いた人 さん

年 月 日 つぎに書いた人 さん